

救 助 業 務 の 概 要

令和4年中における救助活動の状況は、救助出動件数30件、救助活動件数12件、救助人員13名となっています。

前年と比べると、出動件数は7件増加、活動件数は5件減少しています。

事故種別ごとの出動件数を見ると、交通事故が20件（約67%）で最も多く、次いでその他の事故が8件（約27%）、水難事故が2件（約6%）となっています。

今後高齢化社会の進展と多様化に伴い、過去に類を見ない救助を要する災害形態の発生が予測され、いかなる事故、災害に対しても対応できる知識、技術、体力を訓練にて習得し、併せて資機材を最大限に活用して即応できる判断力を養うことが、壱岐島民の負託に応える唯一の途と信じ日々努力しています。

種 別 区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害	自 然 災 害	機 械 事 故	そ の 他	合 計
出 動 件 数	0	20	2	0	0	0	8	30
活 動 件 数	0	7	1	0	0	0	4	12
救 助 人 員	0	8	1	0	0	0	4	13
出 動 人 員	0	93	6	0	0	0	35	134
出 動 車 両	0	43	4	0	0	0	16	63

その他出動の概要

令和4年中における火災や救助以外の出動の状況を見ると、出動件数68件となっており昨年に比べ1件増加している。

増加の要因は、風水害及びその他の件数の増加によるものが多い。

その他出動件数

種別	検索	誤報	油処 理	嘘報	風水 害	そ の 他	合 計
出動件数	0	5	0	0	5	58	68
出動人員	0	49	0	0	17	196	262
出動車両	0	22	0	0	8	79	109

- ・ その他58件の内訳は、非火災報11件、安否確認21件、動物救助5件、怪煙偵察5件、送電線塩害1件、行方不明者捜索1件、調査7件、残火処理3件、現場確認1件、その他3件となっている。